

館名	八本松地域センター・川上地域センター・河内生涯学習支援センター・福富生涯学習支援センター									
事業名	親子で日曜大工～愛情たっぷりのテーブルを作ろう！～									
趣旨	<p>【学習目的】 若い世代が地域に積極的にかかわろうとする意識を養う。 男性が継続的に地域の学習の場に参加しようとする意識を醸成する。</p>									
特徴	<p>東広島市教育委員会主催の社会教育関係職員研修会(スキルアップ研修全5回)で市内の関係職員等が、「地域づくり、人づくりを担う社会教育の役割」について講義を聞いたり、「学びの学習プログラムをつくる」グループ演習をしたりして、実際に講座を考え、実施し、成果や課題について交流をしている。</p>									
事業の様子	<table border="0" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td data-bbox="240 678 531 734">【第1回】</td> <td data-bbox="531 678 1062 734">【第2回】</td> <td data-bbox="1062 678 1428 734">【第3回】</td> </tr> <tr> <td data-bbox="240 734 531 1003">  </td> <td data-bbox="531 734 1062 1003">  </td> <td data-bbox="1062 734 1428 1003">  </td> </tr> <tr> <td data-bbox="240 1003 531 1153"> <p>パワーポイントを使って木や山の大切さについて学習</p> </td> <td data-bbox="531 1003 1062 1153"> <p>作りたいテーブルをデザイン</p> </td> <td data-bbox="1062 1003 1428 1153"> <p>3日間でテーブル作り完成</p> </td> </tr> </table>	【第1回】	【第2回】	【第3回】				<p>パワーポイントを使って木や山の大切さについて学習</p>	<p>作りたいテーブルをデザイン</p>	<p>3日間でテーブル作り完成</p>
【第1回】	【第2回】	【第3回】								
										
<p>パワーポイントを使って木や山の大切さについて学習</p>	<p>作りたいテーブルをデザイン</p>	<p>3日間でテーブル作り完成</p>								
活動実績	<p>【実施期日】 第1回 平成 29 年9月 10 日(日) 10:00 ～ 12:00 第2回 平成 29 年9月 24 日(日) 10:00 ～ 12:00 第3回 平成 29 年 10 月 15 日(日) 10:00 ～ 12:00</p> <p>【実施場所】 第1回 福富町久芳地域センター 第2・3回 福富町「きこりや」</p> <p>【学習支援者】 第1回 きこりや 下永 速, 福富生涯学習支援センター長 第2回 きこりや 下永 速, 福富生涯学習支援センター長 第3回 きこりや 下永 速, 福富生涯学習支援センター長</p> <p>【主催】 八本松地域センター, 川上地域センター, 河内生涯学習支援センター, 福富生涯学習支援センター</p> <p>【関係機関, 団体等との連携】 きこりや</p> <p>【対象者及び参加者数】</p>									

活動実績	<p>第1回 8名（大人：男性4名，女性0名，子供：男子2名，女子2名） 第2回 6名（大人：男性3名，女性0名，子供：男子1名，女子2名） 第3回 8名（大人：男性3名，女性1名，子供：男子2名，女子2名）</p> <p>【事業費】 24,000 円 （内訳：報償費 24,000 円）</p> <p>【参加者の声】アンケート結果（満足度 100%） ・親子の思い出に残るものができた。 ・参加者が少ないように思ったが，木工道具の数やスペース等を考えるとちょうどよい人数だった。 ・もう少し時間があれば良かった。 ・センター事業で，燻製・プロに習うバーベキュー講座や魚釣り講座等があれば参加してみたい。</p>
成果と課題	<p>【成果】 ○木や山についての学習はパワーポイントを使って，講師とセンター長との掛け合いで分かりやすく学べた（講座で活用できる）。また，木工道具の使用については，専門性に富み貴重な体験となった。 ○アンケートの結果，地域行事へ「誘われたら参加する（75%）」という意識であることがわかった。3日間にわたる木工講座で専門的技術・知識の習得ができたので，木工をする機会が地域であれば参加しやすい意識の醸成はできたと思う。 ○親子で考えたデザインが主催者側の想像を超えてクオリティーの高いものばかりで，製作作業はかなり大変であったが，それと同時に親子で協力しなければ作れないものとなり，親子の絆を深める思い出の作品となった（自由に考えることで参加者の自主性を高めることができる。一方，主催者側の時間配分等の設定が難しい）。また，講座が終わった後も持ち帰ったテーブルを囲んでの家族団らんに一役買うものと期待できる。</p> <p>【課題】 ○木工面以外に男性が関心のあるものをリサーチする必要がある。 ○開催期間，事業回数，共催グループ等決められた条件下での事業であったため，かなり無理をして開催した事業であった。本来ならば，事前打合せにもっと時間をとり，広報も広域ですることが必要。 ○コミュニケーション面では，親子での自己紹介やテーブルのデザイン，テーブルを作る目的等を発表しお互いの情報交換を行ったが，テーブルを作る作業に時間をとられ，実際に参加者同士のコミュニケーションを構築するには至らなかった（時間配分の設定は熟考することが大事）。また，地元の参加者がなかったが，おそらく木工体験は自宅で日常的にされているものであり，興味・関心がなかったものと思われる。</p> <p>【運営した感想】 （工夫したこと） ・場や工具の提供（DIY等がテレビ番組で取り上げられることが多くなり，オリジナルの家具を作ったり，デザインしたりすることに関心が高い人が増えてきている。一方で，場所や工具が限られており，活動をしにくい現状がある。その中で，場や工具を提供し，自分たちが作成したいものを思いっきり製作できることは，受講者にとってとても魅力的であった。） ・講師のサポート（専門家にすぐに助言をもらえることは安心して作品を作っていくことにつながった。） ・保管場所の確保（製作途中の作品を預けることができる環境を整えた。）</p> <p>（今後の希望） ・男性の参加者を増やしたいという目的で計画した講座であったが，「親子で参加する」「声かけして誘う」「アウトドアの講座を開催する」により男性の参加意識を高めることが期待で</p>

きることが分かった。今後の事業計画・広報手段等に生かしていきたい。

連絡先

【八本松地域センター】

〒739-0144 東広島市八本松南二丁目1-1

電話 082-428-3061 ファクシミリ 082-428-3061

電子メール hachiho-k@city.higashihiroshima.hiroshima.jp

【川上地域センター】

〒739-0146 東広島市八本松町飯田八丁目 19-49

電話 082-428-0044 ファクシミリ 082-428-0044

電子メール kawakami-k@city.higashihiroshima.hiroshima.jp

【河内生涯学習支援センター】

〒739-2201 東広島市河内町中河内 1166

電話 082-437-1107 ファクシミリ 082-437-0229

電子メール hgh371107@city.higashihiroshima.hiroshima.jp

【福富生涯学習支援センター】

〒739-2303 東広島市福富町久芳 1545-1

電話 082-435-2325 ファクシミリ 082-435-2030

電子メール hgh352325@city.higashihiroshima.hiroshima.jp